

地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会 芦北支部

ASIAGAP 団体認証取得による新たな販売先確保に向けて

水俣・芦北地域のたまねぎ栽培は、有作くんの認証を受けるなど環境に配慮した特産タマネギ（サラたまちゃん）として全国的に知られています。しかし、他産地の作付け前進化や新型コロナウイルスの影響により販売が厳しく、価格の低迷が問題となっていました。

そこで、JA あしきたサラたまちゃん部会では新たな販売先の確保に向け、令和2年9月から ASIAGAP の団体認証取得を目指して取組んだ結果、令和3年4月28日に取得することができました。認証取得後も研修や内部監査等を継続的に実施し、ASIAGAP による適正な農場経営を行っています。

今年も「サラたまちゃん」の出荷がスタートしています。今後も ASIAGAP 団体認証による新たな販売先確保とブランド強化に向け、引き続き PR 活動を実施するとともに部会の GAP 取組み生産者を増やすため、理解促進等に取り組んでいきます。



写真 ASIAGAP 管理研修の様子

(左：行程管理表の確認 右：選果場内のリスク箇所確認)